

MSS V3はサポート体制も充実しているから安心です

年間サポート契約

■対象 Light Pack/Service Pack/PM Pack
 ■費用 1年目以降:¥120,000円/1年間・1ライセンス
 ※弊社サポート員の出張で訪問をご希望される場合には、別途出張経費(交通費・宿泊費)が必要となります。
 ※毎年継続ご加入いただけない場合や2年目以降でのご加入の場合、費用が割増となることがあります。

■サポート開始日 ご購入日からとなります。
 ■サポート方法 電話、FAX、E-mailでのサポートとなります。
 お客様の必要性に応じて、出張訪問によるサポートも可能です。

MSS年間
サポート

- ① プログラムの無償バージョンアップ
- ② 動作特性データベースの無償バージョンアップ
- ③ 動作特性データの無償登録
- ④ 運用支援
- ⑤ 操作説明会の開催

過電流保護協調図作成代行サービス

過電流保護協調図の作成を代行します

MSSV3をご購入のお客様は、お客様に代わって過電流保護協調図の作成を承っております。
 MSSV3のファイル形式でご提供いたします。MSSV3にて一度過電流保護協調を作成すると、簡単操作で過電流保護協調図の変更ができるので、保守が容易になります。インピーダンスマップや短絡電流解析のご提供も可能です。

iPad・iPhone対応 過電流保護協調アプリ smart mss V3

スマートフォン対応により、

いつでもどこでも簡単に単線結線図・保護協調図が作成可能となりました。



ダウンロードスタート!
Download on the
App Store



●電気保安 O&M事業 ●e-HOANサービス・技術者育成事業 ●電気設備保全エンジニアリング事業 ●グループ会社事業

名古屋本社 〒468-0056 愛知県名古屋市天白区島田3丁目608-1
TEL:052-804-0480 FAX:052-804-0483

エレックス極東 九州 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-10-23新幹線ビル1号館
TEL:092-461-2312 FAX:092-461-2314

三河センター・〒444-0066 愛知県岡崎市広幡町1-7
絶縁油解析ラボ TEL:0564-65-3946 FAX:0564-65-3956

秋田ネットワークセンター 〒010-0951 秋田県秋田市山王二丁目1番53号 秋田山王21ビル6F
TEL:018-896-6181 FAX:018-896-6184

岐阜サービスセンター 〒501-6013 岐阜県羽島郡岐南町平成1丁目15-1
TEL:058-213-7182 FAX:058-213-7316

東濃センター 〒509-7122 岐阜県恵那市武並町竹折字上新田267-29
(資料センター) TEL:0573-28-2221 FAX:0573-28-2776

川崎センター 〒210-0015 神奈川県川崎市川崎区南町1-1 日本生命川崎ビル7F
TEL:044-223-1138 FAX:044-222-1033

四日市サービスセンター 〒510-0075 三重県四日市市安島1丁目1-3 第一富士ビル 6F
TEL:059-340-9101

三重センター 〒514-0032 三重県津市中央2丁目18
TEL:059-226-0077 FAX:059-226-0087

エレックス極東 北九州 〒802-0002 福岡県北九州市小倉北区京町三丁目14-17 五十鈴ビル新館8F
TEL:093-513-2127 FAX:093-513-2127

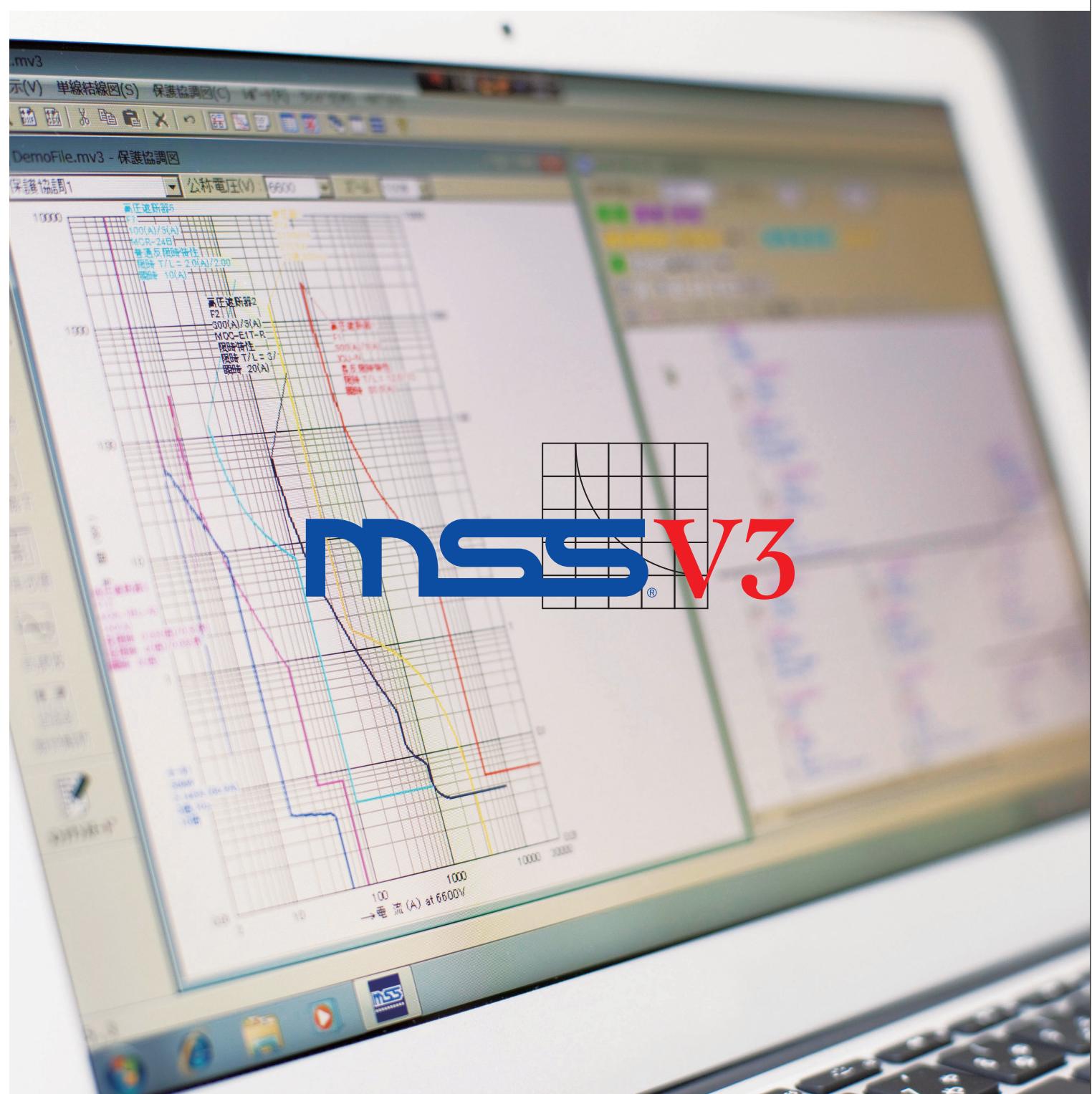
エレックス極東 廣島 〒708-3454 秋田県北秋田市脇神字高森岱89
(再生可能エネルギー研修センター) TEL:018-684-8679

高山水センター 〒506-0851 岐阜県高山市大新町4-16-33
TEL:0577-35-3378

豊橋プランチ 三重プランチ 静岡プランチ 三ヶ日プランチ

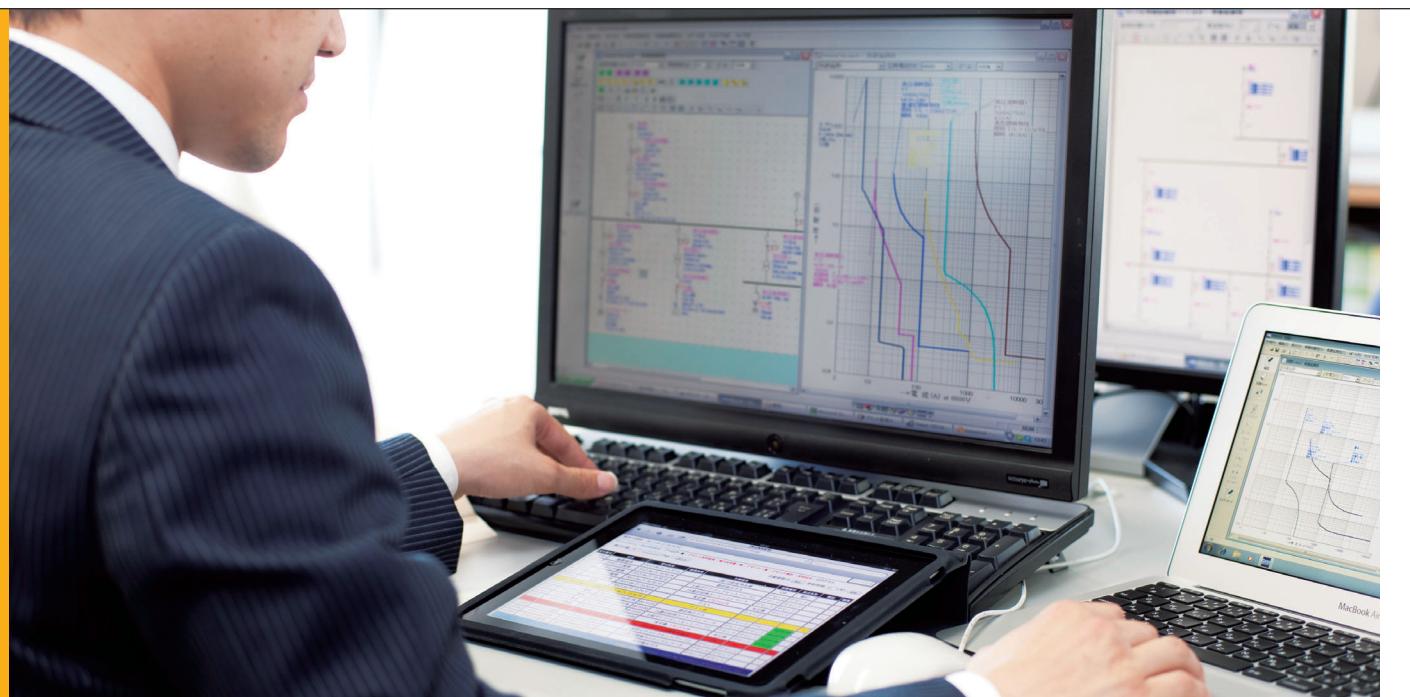


過電流保護協調シミュレーションソフト 「MSS V3」



株式会社 エレックス極東

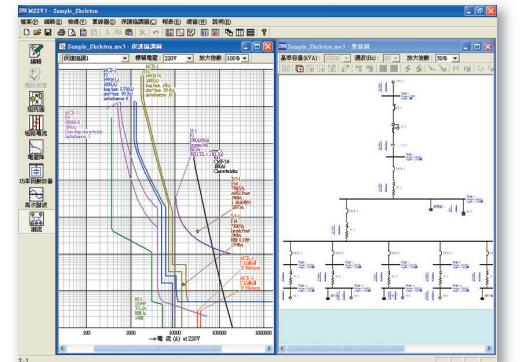
0120-35-3955
<http://www.kyokuto.co.jp/>



保護協調シミュレーションソフト「MSS V3」は エンジニアの最強のパートナーです。

1ファイルでデータを一元管理

電源から電路、負荷機器までシンボルをあらかじめ用意しています。ツールバーよりクリック選択するだけで単線結線図を容易に作成することができます。また、シンボルに機器情報を登録することができ、図面管理から設備情報管理まで1ファイルで全てのデータ管理を実現しました。



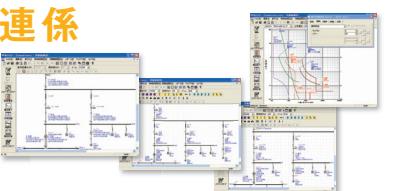
国内外の機器動作特性曲線のデータベース1万機種以上に準拠

過電流繼電器から、高圧ヒューズ、電動機保護リレー、低圧遮断器、サーマルリレーなど30年よりも前に製造された型式から最新の型式まで収録されています。設定値のみを入力するだけで、過電流保護協調曲線を作成することができます。また、機器の許容電流値、インピーダンス値もあらかじめ登録されており、解析スピードを速めます。

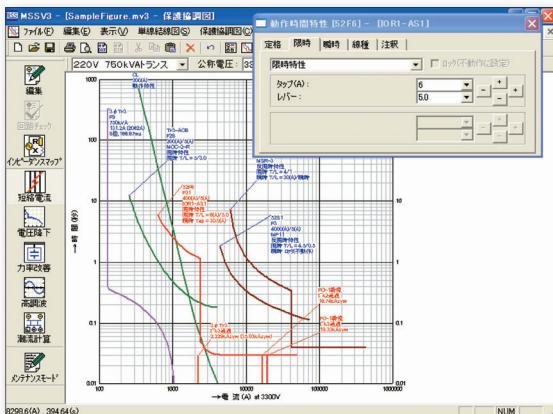
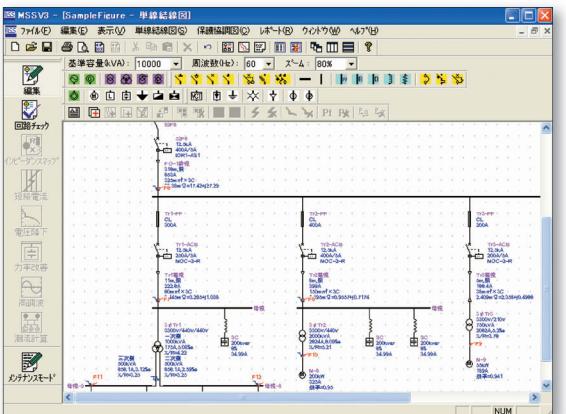
[準拠規格]
日本語版／IEC、DIN、NEMA、JIS、JEM、JEAC、JEAG、JEC、JESC、JSIA、JCS
台湾語版／CNS、IEEE、IEC、DIN、NEMA、JIS、JEM、JEAC、JEAG、JEC、JESC、JSIA、JCS
中国語版／IEEE、IEC、DIN、NEMA、JIS、JEM、JEAC、JEAG、JEC、JESC、JSIA、JCS
[主なメーカー]
国内／富士電機、オムロン、東芝、三菱電機、日立製作所、寺崎電気産業、高岳製作所、日新電機、光商工、松下電工、デンパール、井上電機製作所、日幸電機製作所、明電舎、安川電機、エフナーサポート、宇都宮電機製作所、日本高圧電気、戸上電機製作所、東光精機、西芝電機、日東工業、各電力会社、第一エレクトロニクス、ハナソニック
海外／ABB、Merlin Gerin、TOYO TECHNICAL、SIBA、RITA、WULING ELECTRIC、CEE Relays、Microlettrica Scientifica、THYTRONIC、ORION ITALIA、S&C ELECTRIC COMPANY、General Electric、Schneider Electric、士林電機、台安電機（敬称略）

印刷レポートの充実、他のアプリケーションとの連係

単線結線図から保護協調曲線図、解析結果レポートまでたくさんのレポート様式を用意しています。また、DXFやCSV形式へも出力ができるので、他のアプリケーションでも活用ができます。



特高から低圧まで、国内外メーカーの機種を網羅



単線結線図作成

- ツールバーの機器シンボルをクリックするだけで単線結線図作成。
- 機器ごとの詳細な情報はマウスクリックだけで入力。
- 機器ごとのインピーダンスデータはあらかじめ一般的な値をご用意。
- シンボルのドラッグ＆ドロップやコピー＆ペーストによる単線結線図の拡張。
- シンボルの長さ調節機能による高い柔軟性。
- テキストボックスにより、メモ書きなどを単線結線図内に記入可能。
- 遮断器を投入または開放に切替でき、運用のケーススタディが可能。

保護協調シミュレーション

- 単線結線図から機器を選択して表示。
- 動作特性曲線は型式・定格・整定値などを設定すれば自動描画。
- 描画後は「←」「→」「+」「-」ボタンをクリックするだけで整定変更可能。
- 短絡電流解析結果を引用可能。
- 励磁突入電流、電動機始動突入特性、コンデンサ充電電流なども描画可能。
- ユーザー曲線機能により、任意の曲線も描画可能。
- 動作特性曲線データベースは年間サポートサービスで更新可能。

系統解析

短絡電流解析

- 三相回路と単相回路での短絡電流計算が可能。
- 機器の一次側から二次側へ通過する分の短絡電流と二次側での合計の短絡電流を計算可能。
- 「対称短絡電流実効値」「非対称短絡電流実効値」「最大非対称短絡電流瞬時値」を出力。

電圧降下解析

- 「定常時の電圧降下」と「電動機始動時の電圧降下」を計算。
- 定常時は電圧降下計算点での負荷電流と回路率から電圧降下を計算。
- 電動機始動時では電動機の容量と基底負荷から始動時の最大の電圧降下を計算。
- 電圧降下計算点は任意の場所に設定可能。
- 降下した電圧値と電圧降下率を出力。

高調波解析

- JEAGの「高調波抑制対策技術指針」に準拠した解析を実行。
- 負荷または電動機に高調波発生機器を登録。
- 負荷または電動機ごとに6バルス等価容量を出力。
- レポートに登録された高調波発生機器を合算して、高調波流出対策の要否判定を出力。

潮流計算解析

- 負荷、電動機、電動機群、コンデンサに負荷率を入力。
- 計算は「ガウス・ディザル法」「ニュートン・ラブソン法」から選択。
- 系統中の有効電力、無効電力、複素電圧の大きさ、位相角を計算。
- レポートに解析結果を出力。

インピーダンスマップ

- 事故点ごとに電源からの合成インピーダンスをIEC60909にそって計算。
- 発電機回路および電動機群回路(寄与電流)のインピーダンスはIEC 61363-1にそって計算。
- 合成インピーダンスの計算では各種の受電・配電方式に対応。
- 回路の構成は自動的に認識。

